

平成29年度 附属学校研究支援・特色化にかかわる事業実施報告書

事業の名称	小中一貫教育における、主体的・対話的で深い学びを実現する教材開発・活用事業
事業実施代表者名	附属釧路小学校長 阿部 美穂子 附属釧路中学校長 酒井 多加志
実施附属学校名	附属釧路小学校・附属釧路中学校
事業内容 (実施内容について、1,000字程度で記述)	<p>今求められている「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには、児童生徒が学習活動において「協働する」ことが重要であり、そのためには、学習課題や自身の考え、その根拠等を、他者と「共有する」ことが必要である。</p> <p>本事業は、その学習課題や自身の考え、根拠等を「共有する」ための視覚的情報の教材化や、ICT機器の活用方法について研究するものである。</p> <p>具体的には、拡大掲示物（絵図）、書画カメラによるリアルタイムでの即時的な映像やiPadを活用して収集したり作成したりした情報の教材化、また、書画カメラやiPadといったICT機器の活用、これらについて、小中一貫教育（9年間）の中で、各教科等の特性や系統性、また子供たちの発達の段階に応じた効果的な方法について実践を通して明らかにしようとするものである。</p> <p>また、この取組は、「主体的・対話的で深い学び」の具現化に向けた手立ての構築、ICT機器の活用事例として、中期目標14・中期計画29にある「北海道公立学校教員の授業力の向上に寄与する」ことにもつながると考えている。</p> <p>そこで、これらの研究を推進するために本経費を書画カメラ及びプロジェクタ、iPadの整備、印刷経費として支出した。</p> <p>そして、これまで、小学校においては、算数科の「面積」や図画工作科の「鑑賞」の学習で書画カメラを活用した実践が、また、算数科の「グラフと表」、理科の「実験」、生活科や特別活動での「校外学習」やの学習において、iPadを活用した実践が行われた。中学校においても、社会科では財政プログラムでの実践において、予算案の立案を班で交流する活動や保健体育科では模範と実際を比較する場面、美術科では交流の記録や表現場面における交流においてiPadを活用した実践が行われた。また、書画カメラにおいては技術・家庭科・美術科の実技を伴う授業では日常から活用されており、「対話」のきっかけとなる問題提起時に活用していくことに重点をおき実践してきた。</p>
成果と課題 (活動の成果と課題について、500字程度で記述)	<p>書画カメラについては、ロールスクリーンに投影された映像を目にするだけでなく、加筆したり修正したり、比較したりすることを通して、イメージや考えを共有したり深めたりすることにつながっていた。</p> <p>また、iPadについても、映像を一緒に見直すことでイメージや実験結果等を共有することができ、効果的な対話が生まれ、学習を深めることにつながっていた。iPadは容易に記録した動画や画像を対照比較することも可能であり、対話の内容をより具体の視点で交流することができるため、授業における交流場</p>

	<p>面での効果は大きいと考えられる。</p> <p>これらの結果は、学校評価（小学校）においても、「主体的・対話的で深い学びを実現する授づくり」に係る質問に対し、保護者 79.1 ポイント、教職員 83.3 ポイントという結果としても表れた。児童を対象とした学校環境適応感尺度「アセス」における、学習適応に関する項目は、53.6 ポイントであった。</p> <p>また、中学校ではスクールサーベイの項目「共同体的学習意識」において今年度の数値は昨年度より向上した。</p> <p>さらに、iPad を活用した授業については、オープンデーの授業としても公開し、本校の ICT 活用に係る PR につなげることができた。</p>
<p>今後の発展性 （残された課題の解決方策及び取組の方向性について、500 字程度で記述）</p>	<p>小中一貫教育（9 年間）の中で、各教科等の特性や系統性、また子供たちの発達段階に応じた効果的な方法について明らかにするためには、一層多くの試行・実践を重ねる必要がある。そのためには、iPad は 1 人 1 台、書画カメラ（プロジェクタ・スクリーン）は各教室に常設配備できるよう継続的に整備できるようにしたい。</p> <p>なお、書画カメラは、当初、教室のテレビを活用して映すことを想定していたが、一層拡大した方が効果的と思われることから、プロジェクタ及びスクリーンとセットにして配備するよう計画を変更し、要望している。</p> <p>本事業による「主体的・対話的で深い学び」が実現する教材やその活用方法については、ホームページ上で実践事例として随時、積極的に情報提供する予定である。</p>
<p>事業の公表状況 （事業を HP で公開した場合、又は新聞等に掲載された場合、当該媒体名、掲載日等を記入）</p>	<p>①附属釧路中学校 HP（平成 30 年 2 月 14 日～掲載） http://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_chu/</p> <p>②附属釧路小学校 HP（平成 30 年 2 月中に掲載の予定） http://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_syo/</p>

（注）当該事業に係る写真等の参考となる資料がある場合は、この事業報告書に添付すること。